

# 平成29年度 第3学年1学期期末テスト 技術・家庭科(技術分野)

( ) 番 氏 名 ( )

※ 解答はすべて解答用紙に分かりやすく書くこと

1 マルチメディア作品をつくる際の手順について、次の文章の①～⑩にあてはまることばを下のア～ソより選び、記号で答えなさい。

- 内容を考える…考えや意見を明確にする。(①)の気持ちになって考える。
- 構成を考える…わかりやすくする。(②)伝える。(③)に残るようにする。
- 必要な情報素材をつくる…(④)をする。本や資料を見る。いろいろな(⑤)を活用する。
- 必要な情報素材を集める…素材は、コンピュータで扱える(⑥)に整える。
- 情報を組み立てる…(⑦)に合うように素材を組み立てる。(⑧)を設定するために情報同士の関係に注目する。
- 発信・発表を行う…発表の方法や(⑨)を工夫する。(⑩)の大きさに気を付ける。
- 人に意見を聞く…作成者の意図が正しく伝わっているか確認する。必要に応じて作品を(⑪)する。

ア 時間	イ 正しく	ウ 守る	エ 発表者	オ 受け手	カ 形式
キ 型式	ク リンク	ケ 機器	コ 再検討	サ リング	シ 印象
ス インタビュー	セ 目的	ソ ファイル			

2 プレゼンテーション用ソフトウェアの操作方法について、次の①～⑦にあてはまることばを、下のア～セより選び、記号で答えなさい。

- テーマの選択  
① ⇒ 好みのテーマを選択  
【注意：文字のサイズや文字色は、テーマを(②)に行う。】



- レイアウトの選択  
11種類のレイアウトから選択できます。効果的なレイアウトを考えて編集していこう。(③) ⇒ レイアウト



- 挿入  
→(④)の挿入



(⑤)をファイルから挿入

- アニメーションの設定  
アニメーション⇒アニメーションの設定⇒効果の追加⇒(⑥・⑦・終了・アニメーションの軌跡)のいずれかを選択



ア ホーム	イ 挿入	ウ デザイン	エ アニメーション	オ スライドショー
カ 編集	キ 回転	ク 強調	ケ 開始	コ 表
ス 変更後	セ 変更前			サ 写真
				シ 図

3 表計算処理ソフトウェアについて、次の問いに答えなさい。

(1) 表計算処理ソフトウェアについて、次の①～⑩にあてはまることばを下のア～セより選び、記号で答えなさい。(同じ記号を使ってもよい)

表計算処理ソフトウェアの主な機能

- (①) や文字などの入力
- (②) や平均など、複雑な計算
- 数値を修正したあとの (③) 的な再計算
- 入力したデータを数値の大きい順や五十音順などに (④) る。
- いろいろな (⑤) の作成
- 表の縦方向の並びを (⑥)、横方向の並びを (⑦) という。
- データなどを入力する、一つひとつのマスのことを (⑧) と呼ぶ。
- (⑧) には、(⑧) の (⑨) を計算させるための (⑩) などを入力できる。
- 表に線をかくときは、(⑪) を使用する。

ア 行    イ 列    ウ 並べ替え    エ B    オ 数値    カ セル    キ けい線  
 ク 計算式    ケ 表    コ ソフト    サ 合計    シ グラフ    ス 自動    セ 保存

(2) 授業で使用した表計算処理ソフトウェアの制作会社名とソフト名をカタカナで答えなさい。

(3) 表計算処理ソフトウェアで作成した「小遣い帳」について次の表の①～⑤にはどのような数式が入力されているか答えなさい。

(関数がある場合は関数を使用し、記号はパソコンで使用するものを使う 例：=A1+B1)

	A	B	C	D	E	F
1	修学旅行	小遣い帳				
2	月日	品 目	単価	個数	金額	残金
3						¥20,000
4	4/18	駐車料金	¥1,000	1個	①¥1,000	¥19,000
5	4/18	生八橋	¥3,800	1個	¥3,800	②¥16,200
6	4/19	ETキーホルダー	¥600	2個	③¥1,200	¥18,800
7	4/19	スパイダーマンシャーペン	¥900	3個	¥2,700	¥17,300
8	合 計				④¥8,700	⑤¥11,300

(4) 次の①～③の記号について、読み方と意味を答えなさい。

- ① \*    ② SUM    ③ AVERAGE

(5) 次の①～⑤の操作において使用するツールバーを下のア～ケより選び、記号で答えなさい。

- ① 指定した範囲のグラフを作成する。
- ② 既存の図形を挿入する。
- ③ 作成中のファイルを上書き保存する。
- ④ 文字のサイズを変更する。
- ⑤ 文字色を変更する。

